

次世代自動車センター浜松 活動レポート Vol. 228

■ 2023 年度デジタルものづくり対応事業 スズキ協力協同組合主催「自工会/部工会サイバーセキュリティ ガイドライン解説セミナー」講演

近年、IT化の進展により、企業の基幹システムがネットに繋がり利便性が向上する一方で、不正アクセスなどのリスクが高まり、サイバー攻撃による被害規模も大きくなっています。

自動車業界においては、一企業の被害がサプライチェーン全体に大きな影響を及ぼす事例が増加しているため、日本自動車工業会と日本自動車部品工業会が共同で、業界標準となる「サイバーセキュリティガイドライン」を策定するなど対策が進められています。

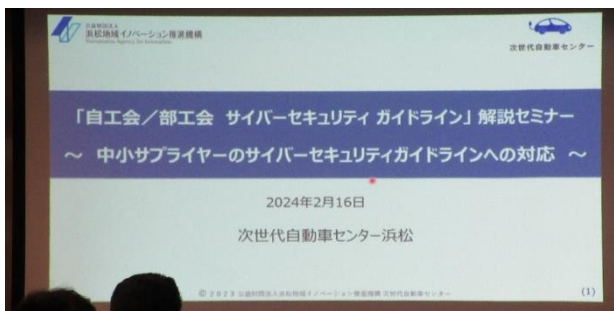
今回、スズキ協力協同組合様が組合員企業を対象に「サイバーセキュリティガイドライン解説セミナー」を開催するに当たって、当センターの望月センター長と仲元技術コーディネーターが講師となって、ガイドラインの概要説明や、中小サプライヤーのガイドラインへの対応方法などについて解説を行いました。

■ 日 時 : 令和6年2月16日(金) 14時～16時

■ 場 所 : グランドホテル浜松

■ 参加者 : 52社/99名

<開会>



<望月センター長講演>



<仲元技術コーディネーター講演>



【参加者の声】

- ・サイバーセキュリティガイドラインの概要を知ることができた。
- ・情報セキュリティが、いかに大切かよくわかった。
- ・中小サプライヤーのガイドラインへの対応方法が分かりやすく、自社でやる方法が少し分かった。
- ・情報セキュリティポリシー、関連規定の見直しを実施している最中なので、足りないものが色々あり参考になった。
- ・セキュリティチェックシートへの回答をしたので分かりやすく、社内でも対応をもっと考えないといけないと思った。
- ・客先に迷惑をかけない最低限 17 項目、優先順位が分かった。
- ・最初に行うべきことを明確に挙げていただき、参考になった。
- ・サンプルや最低限やらなければいけないことを確認できた。
- ・初動の 17 項目を知ることができ、どこから手を付ければ良いか参考になった。
- ・優先すべき 17 項目、その内容がわかりやすかった。
- ・いきなり難度の高いものを完璧にすることよりも、まずは基礎の 17 項目をブラッシュアップすることが大事ということがわかりやすく理解できた。
- ・対策についての主導部署が参考になった。
- ・特にガイドラインを社内規定にする過程において、どの階層の立場の人間が積極的にかかわることの重要性と必要性が理解できた。
- ・実務、経営者それぞれが意識しなければならないことを改めて知った。
- ・自動車業界に特化した情報セキュリティ規定のサンプルをいただいた。
- ・規定の見直しに大変有効な資料をいただいたことが、一番有益だった。
- ・現実レベルでの説明と具体的なサンプル集が、大変役に立つ。
- ・規定サンプルをいただいたので、社内で作成した規定と照らし合わせてみる。
- ・ガイドラインへの対応方法について、サンプル集は大変助かる。
- ・文書化が一番の問題ではあったが、今回事例として提示してもらえたので助かった。
- ・ガイドライン対応方法に規定サンプルが関連していてイメージしやすかった。
- ・文章として書けていない部分があるため、サンプル集がとても役に立つ。
- ・関連規定のサンプルはありがたい。自社様にできることを規定し進めていきたい。
- ・日常の教育が重要であることを再認識した。
- ・実際に起きた事例を紹介していただいたことで、自社のセキュリティを高めたいと思った。
- ・易しい言葉で説明していただき、文書で読むよりよく理解できた。
- ・専門用語もなく終始わかりやすい説明で、ありがたかった。